



ほんきであれ

多古町立多古第一小学校

2023年1月31日21号 名上健一

一夢をもち、自ら学び、自ら考え、心豊かにたくましく生きる子どもの育成一

思春期講演会開催

一貴重な体験ができました一



斎藤先生の講話



妊婦さん体験



おむつ替え体験・男子



おむつ替え体験・女子

1月23日(月)、6年生を対象に思春期講演会を3年ぶりに開催しました。講師としては、元旭中央病院看護師長であり、助産師である斎藤葉子先生をお招きしました。内容は性に関する講演と赤ちゃんのおむつ替え体験等の実技の2部構成で行いました。この講演会は、2年間はコロナ禍で開催できませんでした。コロナ禍前には、保護者と子供たちが一緒に講演を聴いたり体験活動をしたりしていました。

講演会では、性やエイズ患者対応に関する内容について、映像を見ながら熱心に聴いている子供たちの姿が印象的でした。さらに、赤ちゃんのおむつ替え体験や妊婦さん体験(赤ちゃんの体重と同じくらいの重さのジャケットを着て、靴下を履いたり段差を越えたりする体験等)を行うなど、とても貴重な経験をすることができました。

思春期は、子供たちにとって思い悩む時期です。心と体の成長がうまくかみ合わない精神的にも支障をきたすことがあり、何をするにも前向きに考えられない時期でもあります。少しの変化を見逃さず適切な対応ができるように、御家庭と学校とが連携して子供たちを支援していきたいと考えます。

※学校日より「ほんきであれ」は、ホームページからでもご覧になれます。



1年生 家庭教育学級 凧あげがんばりました



1月18日（水）、1年生を対象に家庭教育学級を行いました。多古コミュニティプラザを会場に1年生の子供たちと保護者の皆様とで、凧作りを行いました。子供たちは、配られた凧に思い思いの絵を描きました。保護者の方からも、アドバイスを受けながらとても楽しそうに取り組んでいました。

凧が完成した後は、緑の広場で実際に凧あげをしました。凧あげについては、子供も保護者の方もあまり経験がなく、さらにほとんど風もなくあげるのに非常に苦労していました。しかし、走りながらあがっていく子供たちの凧を見て、子どもも大人も本当にうれしそうな笑顔が溢れていました。

今後このような子供と保護者の皆様で活動し、笑顔溢れる活動ができる機会を増やしていきたいと考えています。

家庭教育学級の役員の皆様、1年間お疲れさまでした。

2月の行事予定（再掲）

- 6日（月）児童会引継式、任命式
- 8日（水）夢を育む部活動交流会（6年）
- 17日（金）鼓笛引継式
- 21日（火）千葉県標準学力テスト（国語・理科）
- 22日（水）千葉県標準学力テスト（算数・社会）

※学校だより「ほんきであれ」は、ホームページからでもご覧になれます。

